

社内報 12 月号

株式会社NITTOH

中間決算発表

上半期の決算発表が 11 月 12 日に行われました。日本の景気も回復傾向にあり、上場企業の 6 社に 1 社が最高益の決算となったそうですが、当社も売上高は、グループ全体、NITTOH 単体とも、過去最高となり、純利益もグループ全体として過去最高を更新できました。売上はグループ全体として、4 期連続で過去最高を更新しています。NITTOH 単体としては、売上品目の変化があり、上半期においては利益は過去最高とはなりませんでしたが、通期では過去最高を更新できそうなペースで進んでいます。しかし、今年の業績は、景気回復、消費税増税前の駆け込み需要など、事業環境が好転した恩恵を受けた結果と謙虚に受け取り、継続して地道な努力を続けていかないとはいけません。建設会社の中には復興需要なども取り込み、当社よりも飛躍的に業績を伸ばしているところも多くあり、設備機器メーカーや太陽光発電(特に産業用)を行っている会社も、とても業績を伸ばしています。また、当社グループ全体の売上規模がとても小さいこともあり、世間一般的には、当社の業績は、地味な印象だと思われます。よりスピードをあげて成長を図っていかないとはいませんが、地に足をつけて、消費税増税後も着実に売上を伸ばしていける営業戦略や、建設職人の不足が叫ばれる中でも、安全、品質の両面で顧客満足度の高い施工体制の増強などが必要です。

スポーツクラブと法人契約

グループ会社を含めて社員及び家族の健康増進のため、スポーツクラブアクスの法人会員となりました。施設のない地域もあり、利用したくてもできない方もおり申し訳ないのですが、利用可能な方は、とても安価な会員価格で施設を利用できますので、是非、ご利用下さい。今まで、スポーツクラブを利用したことのない方も、チケットを持っていくと 1 回ごとに利用料を払うだけで利用できます。入会金や手続きの手間はありませんが、忙しくていけないときに月会費が発生することはありません。夜も遅くまで営業をしていますので、会社帰りに一汗流すこともできますし、休日に家の近くのクラブを、家族と共に利用することもできます。クラブには、施設により異なりますが、ジム、スタジオ、プールなどがあり、チームサウナやジャクジーなどのリラクゼーション施設もあります。これを機に、是非一度、ご利用していただき、若い人はよりたくましく、また、美しく、年輩の方は若さを維持して生活習慣病とは無縁な元気な体を保っていただき

と思います。スタジオでは、エアロビやヨガなど様々なプログラムが組まれており、受付で払う利用料だけで、全て無料で参加できます。室内用のスポーツシューズは必要になりますが、後は、運動ができるスタイルであれば大丈夫です。詳しくは、総務部からの案内をご覧ください、まずは気楽にご体験下さい。どのクラブにもインストラクターが常時いますので、相談しながらするもよし、個人で黙々と汗を流すもよしです。



新しい拠点の状況

デアール瑞穂通店:

1 月中旬のオープンを目指し、内装工事など準備を進めています。

東京営業所の資材倉庫:

12 月に着工し 3 月末に完成予定。

ビルワーク本社移転:

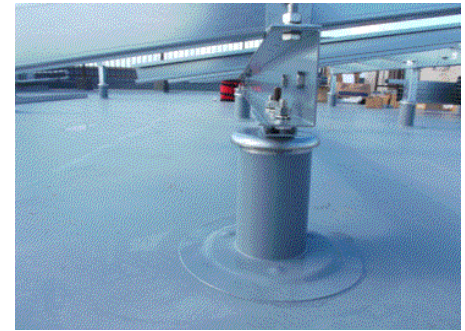
1 月 18、19 日で引越し、1 月 20 日より新事務所で業務開始予定。

浜松で防水改修、太陽光発電設置

リニューアル工事部で、浜松市のビル屋上の塩ビシート防水改修、太陽光基礎架台の設置、そして太陽光発電の取付(材支給)を行いました。



塩ビシートの敷き込み状況



太陽光基礎架台



太陽光パネル取付後の状況

コラム『成長産業と衰退産業』

今年も東京ビッグサイトで東京モーターショーが開催されている。現在の自動車の日本国内での販売台数は、ピーク時の 7 割である。これは、若者人口の減少と、長引く不況による若者の自動車離れが主な要因である。しかし、自動車メーカーは、自動車産業を成長産業ととらえている。もちろん、海外需要の増大という背景があり、国内売上だけを言っているわけではないが、成長産業と考える大きな要因は、技術革新にある。ハイブリッドや燃料電池車、また、ガソリンエンジンやディーゼルエンジンの高性能化など進歩が著しく、環境性能・安全性能・操作性などで魅力的な車が販売され消費者の購買意欲をそそっている。少し古くなると新しいものが欲しくなり、環境面でもプラスになると考えられ、購入へと駆り立てられる。最近、業績が好調なのが、スバルとマツダの 2 社で、トヨタ、日産、ホンダに比べると規模的には劣り、開発競争では予算で劣り、とても不利のように思われるが、特徴を持たせた独自の車作りで素晴らしいエンジンも開発し、消費者に受け入れられている。大手に対抗して生き残る戦略をとり、見事な成功をおさめている。

日本の人口は減り、若者は減っている。競争は激しく、価格競争は熾烈である。自動車産業も、他の業界も、我々が属する住宅業界もその条件は同じである。自動車メーカーは、技術革新だけではなく、技術革新を軸に、ともすれば衰退産業になるかもしれない産業を成長産業にしている。我々も大いに見習うべきところである。10 年前と同じ工法で作業を行っていれば、価格競争に陥り、利益が減少するのは当然である。そこで、値下げ要請

が厳しくて、利益があがらないと嘆いているだけでは、衰退産業になる。働く人の給料も上がらず魅力のない産業になってしまう。我々は、メーカーではないので、技術革新などできないと考えては、やはり衰退産業である。メーカーさんと協力し、新しい技術を考えることは可能だし、サービス・施工の面でも、工夫はた

くさんできる。営業や販売の方法で、革新的なことができるかも知れない。また、職人さんを含めた人材育成に独自の方法を採用したり、考え次第で、新しいことへのチャレンジはいくらでもできる。そうした事例をあげると枚挙に^{いとま} 足りない。人々は、魅力的な住居が欲しい、環境にやさしいものも積極的に購買

する。一般的に車への不満と住居への不満のどちらが大きいだろうか？こうして考えると、チャンスはたくさんあり、魅力的な商品やサービスを提供していくために工夫改善を絶えず行っていくことで成長産業への道を行んでいけるのだと思う。

施工事例紹介

- 愛知県半田市
- RC造9階建て(分譲マンション)
陸屋根面積 780㎡
- 既存 ゴムシート防水断熱工法
仕様 田島ルーフィング(株)ウレタン絶縁機械固定工法
- 工期 平成25年10月4日～11月12日

●施工仕様の選出

既存断熱材の再利用と下地に残存した水分と高層での風圧を考え、また工事時の騒音低減を考慮し提案しました。



施工前



施工後

■担当：法人営業部2課 下廣圭介

今回の工事受注の流れとしましては、マンション管理組合様が用意した3社による入札物件でした。弊社のプレゼン内容で工事中の安全対策や住民様への配慮と、防水メーカーの田島ルーフィング(株)東海防水改修工事協同組合員としての信頼と施工実績を高く評価して頂いた事で、工事が受注できた現場となりました。また工事中の台風にも万全の対策をし、お引渡しでは管理組合様からお礼を頂く事ができました。

ちょっと一言

「2013年末」

2課 主任

瀬戸 一孝



お疲れ様です。法人2課の瀬戸です。

季節は冬でも、例年より暖かく感じるのは私だけでしょうか？カレンダーはもう最後の1枚となり、気がつけば年の瀬を感じる今日この頃です。例年この時期になると、クリスマスや年末年始の準備に追われ、みなさん忙しいと思いますが、今年は少し違った忙しさもあるのではないのでしょうか。

2014年4月から消費税の増税が決まり、私の周りでも、駆け込みでのお客が増えていると感じています。それに 대응するように、取引先の各メーカーも、契約の前倒しなどなど、あの手で受注を増やしているようです。なかなかハードな日々ではありますが、仕事の質を下げることなく業務をこなすよう心がけています。

ところで、みなさんは、現在、愛知県が交通事故死亡者数、全国ワースト1位ということをご存知ですか？非常に不名誉な称号をいただいておりますが、愛知県に本社を置く当社としても、他人事とは言えない状況ではないでしょうか。業務時間内での運転に限らず、休日や出退勤中の運転でも十分な注意が必要となります。また、これからの時期、社内や取引先等の忘年会、新年会などお酒を飲む機会が増えることと思います。当然、お酒を飲んだら車の運転は禁止です。みなさん飲酒運転はされなと思います。少しの気の緩みが重大な事故につながります。忙しいこの時期だからこそ、日頃から気をつけていきましょう。

今年も残り僅かとなります。良い新年を迎えるために、みなさんお忙しいとは思いますが、交通事故、現場での怪我等に十分に気をつけて、12月を乗り切りましょう。



★Happy News★

お誕生おめでとうございます

★名古屋営業所 稲垣さん
9月 男児誕生